

Camera/VTR AJ-HDC20A 使用上のお願い

1. SYNCRO SCAN と SUPER V モードの設定

SYNCRO SCAN でシャッター速度を、1/30.3 秒～ 1/58.8 秒に設定して明るい被写体（下図のように窓を含む場面など）を撮影すると、画面上部に横帯状のノイズが発生することがあります。横帯状ノイズの大きさは、撮影画面の明るさに比例します。

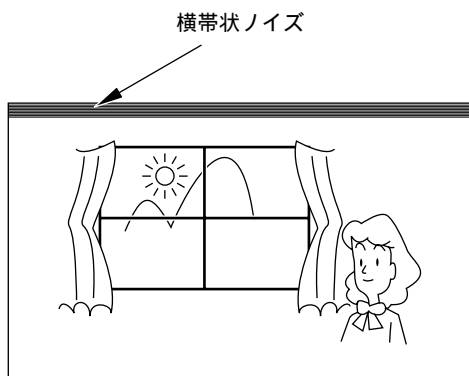
横帯状のノイズが発生すると、映像の基準信号が冒され画面全体が黒く沈み込む現象が発生いたします。原因は、CCD (Charge Coupled Device) の特性によるものです。

シャッター速度を 1/30.3 秒～ 1/58.8 秒に設定して撮影する場合は、ビューファインダーもしくは、モニター TV で十分ご確認のうえ、適切な光量となるようにレンズの絞りなどを調整してご使用ください。

SUPER V モードでの使用時にも上記現象が発生いたしますのでご注意ください。

SUPER V は、垂直方向の解像度を向上させるための CCD の駆動方法で、絵画など静止画の撮影に適したモードです。

SUPER V モードでは、感度が約 1 絞り程低下します。



横帯状のノイズが発生した場合、ノイズが無くなるまでレンズのアイリスを絞ってください。

2. ショックレス AWB ご使用時

ショックレス AWB の使用時に、AWB メモリースイッチを A から B に切り替えるとビューファインダー画面中央部に色温度表示が現れますが、この色温度表示はスイッチを切り替えた時点の色温度を表示しますのでご注意ください。

具体例で説明します。

① CAM MAIN MENU2 を開き

VF DISPLAY 画面

DISP CONDITION : NORMAL

VF INDICATOR 画面

WHITE : ON

CAMERA SW MODE 画面

SHOCKLESS AWB : SLOW

に設定します。

② AWB メモリースイッチを A にして 3200K の照明で AWB を実行します。

③ AWB メモリースイッチを B にして 5200K の照明で AWB を実行します。

このとき、ビューファインダー画面の中央部の情報表示部とビューファインダー画面左上に色温度を表示します。

ビューファインダー画面の中央部には約 5 秒間、左上には常に色温度が表示されます。

④ AWB メモリースイッチを A から B に切り替えます。

このとき、ビューファインダー画面左上部の色温度表示は 3.2K から 5.2K に変化します。

AWB メモリー A には 3.2K、メモリー B には 5.2K のデータが各々格納されていますが、ビューファインダー画面の中央部の情報表示部には、スイッチを切り替えた瞬間の色温度が、下図のように誤って約 5 秒表示されます。

5.2K

AWB : B
3.2K

画面左上部は正しく色温度表示されます。

AWB メモリーのデータは変化していません。

通常の使用状態（ショックレス AWB : OFF）では正しく表示されます。